



Vol.235

平成31年2月15日発行

# 土浦市議会だより

T S U C H I U R A C I T Y C O U N C I L

## りんりんポート土浦 (今春オープン)

霞ヶ浦を望み、つくば霞ヶ浦りんりんロードに隣接する川口二丁目に、交流拠点となる「りんりんポート土浦」の整備を進めています。サイクリストや市民の皆さんが寛げる憩いの場所、回遊の拠点になるような空間づくりを目指しています。



※図はイメージ図で実際とは異なります。



### 【りんりんポート土浦の概要】

- 面積
  - 敷地面積 11,473.80㎡
  - 休憩施設延床面積 264.51㎡
- 休憩施設の主な設備
  - 自転車メンテナンススペース、休憩コーナー、観光案内コーナー、多目的室、シャワー室、トイレ、屋上展望スペース
- その他の設備
  - 駐車場（100台）、自転車駐車場（40台）、広場

※詳細については、市都市計画課 TEL 826-1111 (内 2424) までお問合せ下さい。

### 市議会のしくみ

市議会は市民参加の開かれたまちづくりのため、市民一人ひとりの声を市政に反映させる役割を担っています。

市議会議員と市長は、4年に一度、市民の皆さまの選挙によって選ばれ、市民の代表として市政の運営を任されています。

市長は選挙公約などで打ち出した政策を進めるため、また住み良いまちづくりを進めるために、予算や条例などの案を作り、市議会議員は市民の皆さまの代表として、その案を慎重に審査し、決定しています。

これは市議会の基本的な権限である議決権であり、予算や条例を決定する権限になることから、市長は議会の議決に従って仕事(市政)を進めていきます。

このようなことから、市議会を「議決機関」、市長を「執行機関」と呼び、互いにけん制し協力しながら均衡を保ちつつ、同じ目的である市政の発展のために活動しています。

## <第4回> 定例会で決まったこと

### 23件全議案を原案可決

平成30年第4回定例会は、12月4日(火)から18日(火)までの15日間の会期で開かれました。

りんりんポート土浦条例の制定をはじめ、条例の一部改正に関する議案が7件、一般会計補正予算など予算に関する議案が7件、その他、土浦市民会館耐震補強及び大規模改築建築主体工事請負契約の締結についてなど契約に関する議案や指定管理者の指定に関する議案など9件の議案が市長から提出されました。

市議会で慎重に審議した結果、全議案が原案どおり可決となりました。

### 一般質問には12人が登壇

10日～12日の3日間に一般質問が行われ、12人の議員が市執行部に対し、市政一般について質問しました。一般質問の内容については、3頁から掲載しておりますので、ご覧下さい。

### 平成29年度土浦市歳入歳出決算の認定、水道事業会計決算の認定

第3回定例会で決算特別委員会が設置され、平成29年度土浦市歳入歳出決算及び平成29年度土浦市水道事業会計決算の認定について審査を行いました。その結果、認定されました。

### 目次

- 平成30年第4回定例会の結果 ..... 1、2
- 一般質問
  - 下村壽郎・井上圭一・久松 猛・篠塚昌毅 ..... 3
  - 勝田達也・平石勝司・川原場明朗・吉田千鶴子 ..... 4
  - 塚原圭二・鈴木一彦・島岡宏明・小坂 博 ..... 5
- 《特集》 これまでの私たちの活動等について報告します！
- 会派の主張（私たちの活動） ..... 6、7
- 平成30年度第2回議会報告会 ..... 8
- 3月定例会（第1回）の日程 ..... 8
- 編集後記 ..... 8

### <インターネットで市議会の模様が見られます>

土浦市のホームページから「土浦市議会」→「本会議録画配信」を選択してください。

### <議会の会議録は次の施設で閲覧できます>

- 土浦市立図書館
  - 各中学校区の地区公民館
  - 支所・出張所（南・上大津・都和・神立・新治）
- ※最新となる会議録(H30第4回)は、2月下旬に閲覧可能となります。





議案等議決結果

議案番号等	件名	上程年月日	議決年月日	結果
	会期の件	30.12.4	30.12.4	原案可決
報告第30号	専決処分の承認について(平成30年度土浦市一般会計補正予算(第3回))	30.12.4	30.12.4	承認
報告第31号	専決処分の承認について(平成30年度土浦市下水道事業特別会計補正予算(第2回))	30.12.4	30.12.4	承認
報告第32号	専決処分の報告について(和解について)	30.12.4	30.12.4	報告
報告第33号	専決処分の報告について(和解について)	30.12.4	30.12.4	報告
報告第34号	専決処分の報告について(和解について)	30.12.4	30.12.4	報告
議案第81号	土浦市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正について	30.12.4	30.12.18	原案可決
議案第82号	土浦市職員の給与に関する条例等の一部改正について	30.12.4	30.12.18	原案可決
議案第83号	土浦市一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部改正について	30.12.4	30.12.18	原案可決
議案第84号	土浦市税条例の一部改正について	30.12.4	30.12.18	原案可決
議案第85号	土浦市手数料条例の一部改正について	30.12.4	30.12.18	原案可決
議案第86号	土浦市保育所条例の一部改正について	30.12.4	30.12.18	原案可決
議案第87号	りんりんポート土浦条例の制定について	30.12.4	30.12.18	原案可決
議案第88号	平成30年度土浦市一般会計補正予算(第4回)	30.12.4	30.12.18	原案可決
議案第89号	平成30年度土浦市国民健康保険特別会計補正予算(第1回)	30.12.4	30.12.18	原案可決
議案第90号	平成30年度土浦市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1回)	30.12.4	30.12.18	原案可決

議案番号等	件名	上程年月日	議決年月日	結果
議案第91号	平成30年度土浦市介護保険特別会計補正予算(第2回)	30.12.4	30.12.18	原案可決
議案第92号	平成30年度土浦市下水道事業特別会計補正予算(第3回)	30.12.4	30.12.18	原案可決
議案第93号	平成30年度土浦市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2回)	30.12.4	30.12.18	原案可決
議案第94号	平成30年度土浦市水道事業会計補正予算(第2回)	30.12.4	30.12.18	原案可決
議案第95号	土浦市民会館耐震補強及び大規模改造建築主体工事請負契約の締結について	30.12.4	30.12.18	原案可決
議案第96号	土浦市民会館耐震補強及び大規模改造電気設備工事請負契約の締結について	30.12.4	30.12.18	原案可決
議案第97号	土浦市民会館耐震補強及び大規模改造空調設備工事請負契約の締結について	30.12.4	30.12.18	原案可決
議案第98号	土浦市民会館耐震補強及び大規模改造舞台機構工事請負契約の締結について	30.12.4	30.12.18	原案可決
議案第99号	財産の譲渡について(旧大岩田幼稚園跡地売却)	30.12.4	30.12.18	原案可決
議案第100号	土浦市営斎場の指定管理者の指定について	30.12.4	30.12.18	原案可決
議案第101号	土浦市勤労者総合福祉センターの指定管理者の指定について	30.12.4	30.12.18	原案可決
議案第102号	市道の路線の認定について	30.12.4	30.12.18	原案可決
議案第103号	市道の路線の変更について	30.12.4	30.12.18	原案可決
認定第1号	平成29年度土浦市歳入歳出決算の認定について	30.9.19	30.12.18	認定
認定第2号	平成29年度土浦市水道事業会計決算の認定について	30.9.19	30.12.18	認定
	閉会中の事務調査について	30.12.18	30.12.18	原案可決

各議員の議案に対する賛否の状況

議員名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	22	23	24	25	26	27	28	賛成	反対	採決結果	
	平石 勝司	吉田 千鶴子	荒井 武	福田 一夫	井上 圭一	久松 猛	勝田 達也	塚原 圭二	島岡 宏明	今野 貴子	下村 壽郎	鈴木 一彦	小坂 博	篠塚 昌毅	柴原伊一郎	海老原 一郎	柳澤 明	矢口 清	吉田 博史	寺内 充	川原場 明	竹内 裕	内田 卓男	矢口 迪夫	折本 明	沼田 義雄	松本 茂男				
受審番号6 国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める陳情書の委員長報告(不採択)に対して	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	2	可決

賛成…○ 反対…× ※賛否が分かれた案件のみを掲載。 ※議長(海老原一郎)は採決に加わらない。

**決算特別委員長報告(抜粋)**

認定第1号及び認定第2号については、全会一致で認定すべきものと決しました。

なお、今後の市政運営上、留意すべき事項として、各委員から出された意見は次のとおりです。

◆一般会計歳入

①市税については、市民税をはじめ、徴収率が増収傾向にあるが、応能・応益及び公平性の観点から減免等の制度の周知や、更なる税率の向上に努めること。

②市営住宅の使用料の滞納繰越分は、訪問、督促、法的手段の行使など滞納解消に努めているが滞納繰越は増加傾向にあり、多額の滞納額となる前に入居者等との連絡を密に取るよう努められたい。

③市営住宅の入居申請に際し、保証人の確保が困難な場合の条件について、年齢制限を廃止したことにより、若干の改善の努力は認められるが、今後の必要性について検証や緊急連絡先の徹底を図ることによる、柔軟な対応を検討すること。

④川口運動公園使用料の収入未済額の解消に向けては、引き続き法的手段を含めて検討すること。

⑤雑入について、施設広告掲示料及び命名権いわゆるネーミングライツは、さらなる収入増になることから、新たなスポンサー企業の確保に努めること。

の重要性を再確認するため、研修会や防災訓練等を行っているが、各町内会の防災井戸の整備率が低いと認め、防災井戸の必要性を見極めること。また、ハザードマップ等を統一し、更なる広報活動を進め、防災意識の向上に努めること。

②人権と平和事業では、広島市で行われている平和記念式典に、男子・女子とも半分の割合で中学生を派遣しているが、女性の引率者が少ないことから、女性教諭の引率者を出せるように検討すること。

③ごみ収集委託料は、収集エリアと収集業者の数が等しく競争の原理が働いていないように思えることから、価格面で、より競争原理が働くような方法で発注をするよう努めること。

④農業振興費、有害鳥獣捕獲委託料は、イノシシが農作物だけではなく人的被害を与え、深刻な社会問題になっていることから、有害鳥獣被害対策を更に進め、捕獲したイノシシ等の活用を研究し、地域の振興及び安全の確保に努めること。

⑤公園費については、近年の健康ブームにより夜間ジョギングや、散歩をする市民が多く、特に夏場は、広葉樹が茂って、街路灯の照度が不足してしまふなど、安全性の確保ができないことがあるため、照度不足が生じない樹木管理と背の低い庭園灯などの器具の選定に努めること。

のコート面が部分的に剥がれており、使用者が怪我をする恐れがあることから、早期の補修整備を検討すること。

⑦青少年の家は、老朽化が進み、修繕や借地料の費用がかさむため、青少年の家の機能を維持しつつ、廃校となつていふ小学校を利用した整備を検討し、なお、それまでの期間は、必要な修繕等を、管理者、利用者の声を聴きつつ、確実な実施に努めること。

⑧消防団員への費用弁償については、現在、誤報による出動においては、費用弁償は支出されていない。誤報であっても、仕事などを休んで出勤していることから、費用弁償を支払うよう検討すること。

◆特別会計について

①国保税の保健事業については、特定健診の健診率が目標値より、かなり下回っていることから、国保加入者へ特定健診の受診について周知を徹底し、健診率の向上を図ること。

②下水道事業は、水洗化の切り替え普及率が伸び悩んでいる理由のひとつとして、区域によって一律に平米当たりで課金されていることから、大きな宅地の所有者は、接続に踏み切れないケースが見受けられる。受益者負担金の賦課方法の見直しを行い、接続率の向上につなげる検討を図ること。

請願・陳情議決結果

※色付き部分は賛否が分かれた案件

受審番号	件名	上程年月日	議決年月日	結果
受審番号4	臓器移植の環境整備を求める意見書の採択を求める陳情書	30.9.4	30.12.18	継続審査
受審番号5	議会として、「医師養成定員を減らす政府方針の見直しを求める意見書」を国に提出することを求める陳情書	30.12.4	30.12.18	継続審査
受審番号6	国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める陳情書	30.12.4	30.12.18	不採択

**請願・陳情の結果**

不採択1件  
継続審査2件

今定例会では、新規の陳情2件、継続審査となつていた陳情1件の合計3件について審査を行いました。

受審番号6 国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める陳情書について

【総務市民委員長報告(抜粋)】

陳情者より、消費税の増税は物価の上昇、年金カットで実質賃金低下、医療・介護などの社会保障費負担の増などでこれ

以上節約するところがないことから消費税増税の中止を求める説明があり、各委員からの意見としては、政府は少子高齢化に伴い幼児の教育無償化や、低所得の年金受給者に対して増税分を充てていくことを明らかにしており、また、陳情書の中で、大企業や富裕層を優遇する不公平税制等、政府に対する批判が強すぎるため、この文章の中では賛成できないといった反対の意見や、物価の変動を除いた実質で個人消費はますます落ち込むことは間違いなく、消費税は逆進性があり所得の低い人ほど負担率が高い。経済情勢のデフレは収まっていけないことから、消費税増税は中止すべきだといふ賛成の意見もあつたため、採決を行った結果、賛成1、反対7で、不採択とすることに決定いたしました。



# 一般質問



下村 壽郎  
＜一括質問＞

## 市内拠点間を公共交通で結ぶ「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」実現に向けた具体的な取り組みについて

Q 人や働く場所が首都圏へ一極集中し、加えて少子高齢化が急激に進む中で、公共交通の果たす役割を十分に考慮され、土浦市が魅力ある発展をするため、まずは拠点間を結ぶ公共交通の構築を早急に推進していくことが重要であると考え、重要であると考え、コンパクトシティ・プラス・ネットワーク実現に向けた具体的な取り組みについて伺います。

に土浦駅周辺への市庁舎移転や、駅前北地区再開発事業、神立駅周辺地区区画整理事業など、各拠点の都市機能集約により、来街者や居住人口の増加を図ることで、公共交通利用者数を確保するとともに、都市機能誘導区域間のネットワーク強化のための街路事業や交通結節点である駅前広場の整備により、まちづくりと連携した交通環境の整備を行っています。

都市拠点と地域拠点を結ぶ路線については、まちづくり上、重要であることから、民間のバス事業者に路線新設の働きかけを行うほか、路線バス、キララちゃんバス、のりあいタクシー、コミュニティ交通などの各特性に合わせた機能分担と、それらの交通と常磐線との接続強化によって、公共交通の利便性を高め、また、地域の移動ニーズに対する支援など、公共交通圏域の確保を図ることで、誰もが利用しやすい持続可能な公共交通網の実現を目指しています。

## A【市長】

市内拠点間を公共交通で結ぶコンパクトシティ・プラス・ネットワークの具体的な取り組みについては、「土浦市地域公共交通網形成計画」の基本方針の一つである「まちづくりと連携した公共交通の実現」を進めていくもので、これまで

一般質問とは 市政一般について市長などの執行部の考え、方針を質問することです。議会だよりでは紙面の都合上、質問を一つ取り上げて要旨を掲載しています。今定例会では「二問一答」方式を選択し質問を行った議員が2名、「一括質問・一括答弁」方式を選択した議員が10名でした。



井上 圭一  
＜一問一答＞

## 土浦サッカー協会が熱望する、新治多目的グラウンドの全面人工芝化の時期について

Q 土浦サッカー協会が熱望する、新治多目的グラウンドの全面人工芝化の時期について伺います。

## A【教育部長】

本年9月の定例会において、土浦サッカー協会から市議会に提出された「新治多目的グラウンドの全面人工芝化に関する陳情」が採択され、改めて全面人工芝化した場合の概算事業費を算出したところ、同グラウンドの面積は全体で約1万9千㎡あることから、税抜きで約3億9千万円の事業費が見込まれるところであります。

一方で厳しい財政状況を踏まえ、財源確保の観点から、国等の補助事業について再調査しましたが、国や県の公的補助事業はありませんでした。また、民間の助成事業として、公益財団法人日本サッカー協会によるサ

## 【その他の質問事項】

○荒川沖駅周辺地域から医療機関までの公共交通網構築実現に向けた具体的な取り組みについて伺います。



久松 猛  
＜一問一答＞

## 指定避難場所でもあつてすべての体育館にエアコン設置を

Q 子どもたちの夏場の負担を軽減して、存分に体育館を活用できるように、また避難場所でもあるところも考慮に、体育館へのエアコン設置についての計画を策定して、計画的に設置を行うよう求めます。

## A【市長】

避難所としての体育館の利用については、現在、小中学校の28カ所を指定避難所として位置付け、災害時における市民の迅速かつ安全な避難行動の確保に努めています。地域防災力の重要な要素である自助、共助、公助の相互協力を図りながら、円滑な避難所運営を目指しているところであります。

## 【その他の質問事項】

小中学校のエアコン設置については、学校施設の整備計画に基づき進められており、平成25年度から26年度にかけて、市内の全小中学校の空調設備工事を行いました。対象は、普通教室などの校舎部分で、体育館については未整備の状況です。今後の検討課題となっております。

## 【その他の質問事項】

○常名運動公園の事業計画は、「持続可能な事業」と言えるのかについて

## 【その他の質問事項】

○市営住宅の修繕義務をどの程度と考えているかについて

温風ヒーターを適宜設置するほか、必要に応じて保健室などエアコン設備のある教室を使用するなど、臨機応変な対応を図る考えであります。

今後、猛暑による熱中症予防や厳寒期の対策などを講じていくとともに、体育館の環境整備については、国の財政支援制度と調整を図りながら、「学習の場」と「避難所」としての両側面から、総合的に研究をしていきます。

また、外国人生活ガイドブックについては、ホームページでの掲載のほか、QRコードを用いてスマートフォンでの活用をしていただけるよう利便性を高めており、今後は、ほかのICTを活用したシステムについても、市民サービスの向上に、有効と思われるものも参考に、導入について検討していきたい。

【その他の質問事項】  
○個人が所有するプロボックスの安全対策について

また、平成28年度から中国語の通訳員を配置しているほか、本年度に寄付をいただきました自動翻訳機を活用して説明を行うなど、多言語化対応のさらなる充実に努めているところであります。

また、外国人生活ガイドブックについては、ホームページでの掲載のほか、QRコードを用いてスマートフォンでの活用をしていただけるよう利便性を高めており、今後は、ほかのICTを活用したシステムについても、市民サービスの向上に、有効と思われるものも参考に、導入について検討していきたい。

## 土浦市における多言語の対応について次多言語化対応・ICTの活用について

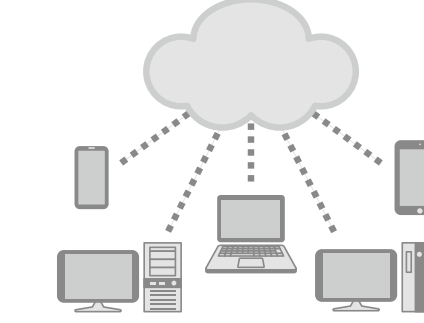


篠塚 昌毅  
＜一括質問＞

また、外国人生活ガイドブックについては、ホームページでの掲載のほか、QRコードを用いてスマートフォンでの活用をしていただけるよう利便性を高めており、今後は、ほかのICTを活用したシステムについても、市民サービスの向上に、有効と思われるものも参考に、導入について検討していきたい。

また、外国人生活ガイドブックについては、ホームページでの掲載のほか、QRコードを用いてスマートフォンでの活用をしていただけるよう利便性を高めており、今後は、ほかのICTを活用したシステムについても、市民サービスの向上に、有効と思われるものも参考に、導入について検討していきたい。

【その他の質問事項】  
○公共施設における標識や案内看板の設置状況について  
○観光施設、宿泊施設における多言語表記の現況について  
○災害や事故などの非常時等の対応について







勝田 達也 <一括質問>

### 土浦市内の分娩環境と対策について

Q 土浦協同病院の分娩数の推移と、土浦市内及び近隣での分娩可能な病院の数と費用、また、出産の一時金の推移と土浦市の妊娠から出産までの検査や費用の概要と補助制度、就学前までの子育ての支援内容に関して伺います。

#### A【保健福祉部長】

土浦協同病院で市内の方が分娩した件数は、平成27年度は222件、平成28年度は308件、平成29年度においては342件で、当病院全体での1千373件のうち、25%を占めている状況です。

また、土浦市内と近隣を含む分娩可能な病院の現状は、市内では、平成29年から土浦協同病院を含む医療機関3カ所のほか、隣接するつくば市では3カ所、また、阿見町では2カ所となっております。

出産に関する費用については、自然分娩の場合で50万円程度から70万円程度で、出産育児一時金については、平成6年10月にそれまでの助産費支給制度にかわる出産育児一時金支給制度が開始され、当初の支給額は、現在では42万円となっております。

また、妊娠から出産までに行う妊婦健診については、妊婦健診14回分と、独自に歯科健診1回分を助成し、妊婦の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図っています。

本市の子育て支援については、子どもや子育て家庭の交流の拠点となる児童館3館、子育て交流サロン2カ所、地域子育て支援センター4カ所を設置し、子育てについての悩みや不安を共有し、孤立感や負担感の軽減を図っています。

今後これらの事業が十分活用されるよう、周知を図るとともに、各種事業をより一層充実させて支援を行ってまいります。

#### 【その他の質問事項】

○上大津地区小学校適正配置検討の状況について

○スマートICの新設について



平石 勝司 <一括質問>

### 土浦市中心市街地活性化について

Q 土浦市中心市街地活性化基本計画では、活性化

の目標として、公共公益施設新設に伴う滞留人口の増加、商業機能の活性化、まちなか居住人口の増加、観光来街者等交流人口の増加を掲げておりますが、土浦市が中心市街地活性化基本計画における目標指標の達成状況と二期計画についての所見を伺います。

#### A【都市産業部長】

現段階での達成状況としては、まず、歩行者交通量については、平日は3万621人で、昨年より約1千200人増加して目標値の2万9千476人を超えています。一方、休日は2万4千835人で、昨年より約1千900人増加し、目標値である2万9千94人には届かないものの、着実に増加しています。

#### 特に、図書館とギャラリー

には、昨年11月のオープンから1年間で64万人を超える利用者が訪れたことで、歩行者交通量の増加に大きな効果があったと考えられます。



空き店舗数は、昨年度77店舗で、各種施策により空き店舗が減少している商店街がある一方で、撤退する店舗もあり、目標値である35店舗の達成は厳しいものの、今後も空き店舗への開業支援などに取り組んでまいります。

居住者人口は、昨年度7千496人で、市全体の人口と同様に減少傾向にあり、目標値である8千443人の達成は厳しいものの、まちなか定住促進の事業などに引き続き取り組んでまいります。

観光関連施設利用者数は、昨年度11万2千804人と、目標値である11万3千39人に迫るところまで増加しており、今後まちなかへの回遊性の向上に努め、レンタサイクルやイベントなど、各種ソフト事業を計画的に進めることで目標の達成が可能であると考えています。

二期計画では、駅周辺に作られたつつあるにぎわいをまちなか全体に波及させ、さらに平日だけでなく休日も人がにぎわう恒常的なにぎわいづくりを目指して、サイクリング環境や地域資源を活かした魅力ある空間を創出し、活性化に向けた取り組みを行ってまいります。



川原場 明郎 <一括質問>

### 神立駅西口地区土地区画整理事業後の今後の方向性について

Q 神立駅西口地区土地区画整理事業の完成が平成33年度と間近に迫り、都市基盤が整った地区に、ショッピングセンター、商業施設、地区の核となる目玉施設の誘致、また地権者の皆様の開発意欲を高揚させるなど、建築物の整備を含めたまちづくりの実現を図ることは重要なことです。現在、市で考える具体的な都市施設の誘導策など、間もなく完成する土地区画整

理事業を十分に活用した神立駅周辺地区のまちづくりの方向性をどのように考えているのか伺います。

#### A【都市産業部長】

今回の神立駅西口地区土地区画整理事業では、宅地面積が大きく減少し、保留地もない大規模な建築物の立地を想定した区割りがないことや、大規模な商業施設が駅前から郊外へ移転している状況もあり、大規模商業施設の誘致というのは大変難しいと考えています。

現状では、駅前広場や駅前通りの完成が見えてくると、集合住宅や商業テナントなどの引き合いが出てくるものと思われ

ますが、一方で、区画整理事業地内を含む神立駅周辺については、まちなかのにぎわい創出、生活利便性の向上に資する施設の立地を推進するため、平成29年3月に策定した立地適正化計画において、都市機能誘導区域に指定しており、国の制度を活用した整備費の一部支援や税制の特例措置などの活用、誘導施設の内容の緩和などによる都市計画制度の活用についても研究を進めています。

Q 新聞報道によると、妊産婦死亡の原因の中で、子育てへの不安やストレスによって起きる産後うつによる産後の自殺が多く、また、子どもを虐待する母親の中には、かわいさ、守ってあげたいといった情緒的な絆を我が子に感じられない障害があるとのこと、改めて、妊娠、出産、子育ての切れ目ない支援が必要不可欠であると考え、産後ケア事業の必要性とともに、その後の適切な支援、周囲のサポート体制にいかにつないでいくか、取り組み状況や体制について伺います。



吉田 千鶴子 <一括質問>

### 保健福祉行政について 妊娠、出産、子育ての切れ目のない支援「産後ケア事業について」

産後ケア事業は、出産後や退院直後の母子に対して、心身のケアや育児のサポートなどを行い、

産後も安心して子育てができる支援体制の確保を目的としており、具体的には、母親が不安や疲れを感じる時に宿泊型やデイサービス型として、病院や助産所において、助産師の手当てを受けながら安心して赤ちゃんを預けて休養をとり、沐浴や授乳の仕方など、育児に関する必要なサポートを受けるもので、母親の心身の負担の軽減を図り、安心して産み育てられるための施策の1つであり、子どもへの虐待リスクを

産後も安心して子育てができる支援体制の確保を目的としており、具体的には、母親が不安や疲れを感じる時に宿泊型やデイサービス型として、病院や助産所において、助産師の手当てを受けながら安心して赤ちゃんを預けて休養をとり、沐浴や授乳の仕方など、育児に関する必要なサポートを受けるもので、母親の心身の負担の軽減を図り、安心して産み育てられるための施策の1つであり、子どもへの虐待リスクを

#### 【その他の質問事項】

○保健福祉行政について ○広島平和記念式典について



### 市民と委員会との意見交換について

土浦市議会では、常任委員会、議会運営委員会及び特別委員会において、市民からの要請があった時は、委員会における審査の経過等の説明や意見を交換する場を設けるよう、土浦市議会基本条例第6条第3項に規定しています。

議員から直接説明を受けることができます。詳細は、議会事務局まで。

### 土浦市議会基本条例第6条（抜粋）

（委員会）  
第6条 委員会は、多様な市政の課題に迅速かつ的確に対応するため、機動的に開催するとともに、委員会の専門性と特性を活かし、その機能を発揮するよう運営しなければならない。

（中略）  
3 委員会は、市民からの要請があるときは、審査の経過等を説明するとともに、必要に応じて意見を交換する場を設けるよう努めるものとする。（後略）





塚原 圭二 <一括質問>

### ごみ袋変更後の状況 について 変更後のごみ量の比 較について

Q 有料化が始まってい  
ますが、昨年同時期と比較  
してどのくらい増減があ  
るのか伺います。

#### A【民生生活部長】

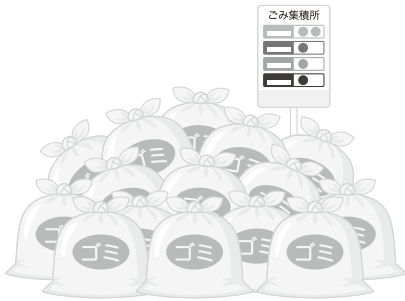
子ども会廃品回収や小  
型家電回収など、月々の  
集計を行っていないもの  
もあり、ごみの総排出量  
の減量化率等については  
まだお示しできる段階で  
はありませんが、10月の  
家庭ごみの量を前年10月  
と比較しますと、燃やせ  
るごみが1千794トンで、  
14%の減、燃やせないご  
みが120トンで27%の減と  
なっています。

また、同様に、資源物  
回収量を前年10月と比較  
しますと、容器包装プラ  
スチックが100トンで52.8%  
の増、ペットボトルが25  
トンで19.5%の増、生ごみ  
が42トンで8.2%の増、紙  
類が84トンで50.1%の増、  
古布が19トンで73.2%の増  
となっており、これまで  
燃やせるごみとして捨て  
られていたものが分別さ  
れ、適正に排出されたも  
のと考えています。  
今回の家庭ごみ処理有  
料化制度は、ごみの減量

とリサイクルの推進、排  
出量に応じた費用負担の  
公平性の確保などを目的  
とし、ごみ処理基本計画  
で定める平成33年度まで  
に1人1日あたりのごみ  
の量を平成27年度比で  
16%を減らすことを目標  
としています。他の自  
治体と比べ、ごみの量が  
多いことから、さらなる  
減量が必要でありますの  
で、今後とも市民の皆様  
のご理解とご協力をいた  
だきたい。

#### 【その他の質問事項】

○台風24号の強風による  
被害について



鈴木 一彦 <一括質問>

### 小町の里駐車場整備 について

Q 11月の小町の里、小町  
の館でのイベント時に  
は、来場者の車が、トン  
ネルから出てくる道路と  
の交差点にまで止まって  
いました。駐車場整備の  
進捗状況を伺います。

#### A【都市産業部長】

現在、小町の里には、  
普通自動車69台の駐車場  
を有しており、イベント  
開催時には多くの方々  
が訪れ、周辺にある市有地  
や民間保有地等の借用に  
より、対応を図っており  
ますが、例年多くの来場  
者が訪れます小町ふれあ  
いまつりについては、11  
月24日に開催された天童  
フェアと同時開催し、約  
1千500人を超える来場者  
が訪れたため、多くの路  
上駐車が発生していま  
す。

また、地元有志による  
新たなハイキングコース  
が整備されたことによ  
り、イベントがない平日  
でも、早朝より駐車場が  
混み合い、さらに週末  
は、路上駐車が発生して  
いる状況で、今後もちま  
ます利用者の増加が見込  
まれています。

小町の館については、  
引き続き地域資源の活用  
や様々な体験事業など、  
都市と農村の交流事業を  
推進することにより、さ  
らなるにぎわいの創出を  
図っていきたくと考えて  
いますので、新たな駐車  
場の整備についても、候  
補地の選定や整備方法な  
ど具体的な作業を進めて  
いきます。

#### 【その他の質問事項】

○補助金の見直しにつ  
いて  
○公共交通網の整備につ  
いて  
○市の政策決定の過程、  
経過の中において、市  
長の見解を問う



島岡 宏明 <一括質問>

### 租税教育の重要性に ついて

Q 国民の義務である納税  
に対して正しい知識を持  
ち、誰もが納期限納税を  
するために租税教育は  
重要なことだと思いが、  
どのように考えているか  
伺います。

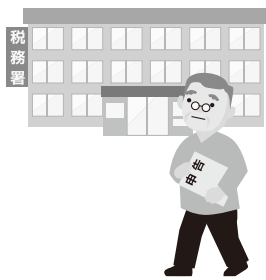
#### A【教育長】

平成29年度文部科学省  
より出された中学校学習  
指導要領によると、社会  
科では、平和で民主的な  
国家及び社会の形成者に  
必要な公民としての資  
質、能力の基礎の育成を  
目標に掲げており、租税  
教育を通して、国民から  
集めた税金で行われてい  
る財政が人々の生活を保  
障する国民福祉の観点に  
立って行われるべきもの  
であることや、国民が納  
税の義務を果たすことの  
大切さなどを理解しても  
らうことは、この目標に  
ある公民としての資質、  
能力の育成に非常に大切  
になると考えており、税  
の負担者として租税の使  
い道や配分の在り方を選  
択、判断する責任がある  
ことなどについての関心  
を高め、納税者としての  
自覚を培うためにも、租  
税教育は大変重要と考え  
ています。

また、我が国は財政の  
赤字が続いており、今後  
も少子高齢社会に伴う社  
会保障費の増加が予想さ  
れ、財政問題は今後も、  
大きな課題となっていく  
と考えられるので、この  
課題を解決するためにも  
も、子どもたちに国民生  
活に大きな影響力を持つ  
財政を支える租税の意義  
や、税制度の基礎、現在  
の財政状況など、これか  
らも社会科学科の学習を始  
め、道徳や特別活動など  
学校の教育活動全体を通  
して、子どもたちが将来  
、納税者としての自覚  
をしっかりと持った大人  
になれる租税教育のさら  
なる充実を努めてまいり  
たい。

#### 【その他の質問事項】

○ふるさと納税について



小坂 博 <一括質問>

### 世帯数の減少と町内 公民館の活用につ いて

Q 地域公民館設置補助金  
交付規程はどういうもの  
か。また、具体的な金額

と、これまでの程度利  
用されているのか。現在  
公民館のない町内はどの  
くらいあるのか伺います。

#### A【民生生活部長】

各町内会の地域公民館  
の所有状況については、  
所有している自治会、町  
内会は、計165町内、所有  
していない自治会、町内  
会は6町内です。

所有していない自治  
会、町内会においては、  
世帯数が少なく、地域公  
民館の建設には至らない  
などから、中学校地区の  
地区公民館や、隣接町内  
会の地域公民館等を借り  
ることで活動していま  
す。

本市では、地域活動の  
拠点となる環境の整備に  
対する支援を図るため、  
平成12年までの「地域公  
民館設置等補助金交付規  
程」と「地域児童館整備  
補助金交付要綱」の2つ  
の補助制度を一本化し  
て、平成13年度に地域コ  
ミュニティ施設新築等補  
助制度を創設していま  
す。

制度の概要は、1つ目  
は建築工事のみの場合、  
または、建築工事とあわ  
せて用地を取得する場合  
の工事費と用地取得費を  
対象とし、補助率が合計  
額の3分の2、限度額が  
2千万円。  
2つ目は、建物の増築  
工事費を対象とし、補助  
率3分の2、限度額が1  
千万円。3つ目は建物の  
修繕工事費を対象とし、  
補助率3分の2、限度額

が500万円となっており、  
自治会、町内会の実情に  
合わせ、地域公民館の建  
築、修繕等に活用してい  
ただいております。  
また、補助制度を活用  
した町内会に行っている  
地域公民館の利用状況の  
アンケート調査結果で  
は、実施前と実施後の利  
用者数が、平均で2倍の  
増加となっていることか  
ら、地域での町内会活動  
が活発化した状況が数値  
的にも現れ、支援に効果  
があると考えています。  
今後も、地域公民館の整  
備について、支援を継続  
してまいります。



## 平成30年度常任委員会等の行政視察（11月）

○文教厚生委員会 11月6日（火）～7日（水）

視察先	視察内容
新潟県弥彦村	フッ化物洗口の取り組みについて
新潟県新潟市	スマートウエルネスシティの取り組みについて

### <請願・陳情の受付>

市議会では、市民の皆様のご要望や意見を「請願」「陳情」として  
常時受け付けておりますが、定例会で取り扱うものは、定例会  
招集日の4日前までに提出されたものに限りま

す。くわしくは、議会事務局ホームページから「請願・陳情」をご覧  
ください。

### 請願・陳情における 意見陳述について

土浦市議会では、請願  
及び陳情は市民の皆様か  
らの貴重な政策と位置付  
け、提案者からの意見陳  
述をいただく機会を積極  
的に設けています。

いただいた専門的・政  
策的識見については、議  
会の討議に反映するよう  
に努めてまいります。考  
えていただきますので、皆様か  
らの請願・陳情をお待ち  
しております。

請願・陳情についての  
詳細については、市のホ  
ムページまたは、議会事  
務局までお問い合わせを  
お願いいたします。



# 特集 | 会派の主張 |

## 「私たちの活動」

これまで4年間の各会派の活動や  
今後に向けての活動方針等について

「会派」とは、議会で政治上の政策・主義・目的などを共有する議員が集まった団体のことです。

※内容については、各会派から提出されたものを原文のまま掲載しております。  
◎会派代表、○経理責任者、丸数字は期数

### 創政会

- ◎内田 卓男⑦ 松本 茂男①①
- 沼田 義雄⑩ 矢口 迪夫⑧
- 川原場明朗⑤ 矢口 清④
- 海老原一郎④ 篠塚 昌毅③
- 小坂 博③ 下村 壽郎①
- 島岡 宏明① 塚原 圭二①
- 勝田 達也①

創政会は、13名の議員が所属、議会改革を念頭に実践する保守本流を自負する会派です。

今期から制定された議会基本条例を基本に、議会運営の改革に真正面から取り組み、一般質問に一問一答方式を取り入れ、自由討議のルール化にも取り組みました。

特筆すべきは、議会改革の観点から予算・決算の審議スタイルを同一にし、これまで常任委員会に分割付託した予

算審議を決算特別委員会と同じく予算特別委員会を設置して審議することとなりました。さらに今期から実施されている各地での議会報告会では常に指導的主役的存在を発揮しました。

来期からは、各常任委員会の議事録を公開すべきとの議論を重ね、ネットでも閲覧できるように進めております。

土浦市の発展と市民の安全安心の実現のため、優先すべき課題を議論し、毎年12月に、中川市長へ予算要望書を提出しています。

土浦市議会は統一地方選挙により、4月は改選となります。議会改革の一環として28名の定数が4名減の24名となり、候補者にとり大変厳しいものとなります。

市民の皆様の厳しくも温かい視点からの選良として活躍する議員の会派として努力していく覚悟でございます。

#### 【今回の新規要望について】

- つくば霞ヶ浦サイクリングロードの安全対策と（夜間照明・樹木の選定）、市街地を回遊できる案内サイン設置
- 霞ヶ浦総合公園の花蓮園拡張
- 小中学校給食配膳室にエアコン設置
- 常磐自動車道と県道土浦大曾根線が交差する飯田矢作地区にスマートインターチェンジを設置する運動
- 県道土浦坂東線に歩道の設置
- JR神立駅にエスカレーター設置と東西自由通路に雨風よけ設置
- 市道I級5号線の早期整備
- 神立都市下水路の改修
- 新川5号橋架け替え改修
- つくばエクスプレスを土浦駅に延伸するための運動推進 等々

### 新風会

- ◎柴原伊一郎③
- 鈴木 一彦③

新風会はこの4年間で、会派代表質問、一般質問を通して農業政策、商業の振興、観光拠点の整備、教育環境の整備、スポーツや文化の振興を主張してきました。市の財政状況の厳しい中、成果の出たもの、今後の取り組みべき課題に分けて、報告をいたします。

#### (1) 成果の出た案件

- ①H27年の一般質問  
「竜ヶ峰、朝日峠、宝篋山等の山火事対策について山の上の駐車場に防火水槽を設置すべきと思うが」については、その後朝日峠に防火水槽が整備されました。
- ②H28～H30年まで、毎年会派で主張。  
小町の館の活性化については、地元の各種団体との協力で来場者も増加しています。駐車場の整備についても前向きの方で進んでいます。
- ③H29年度の会派の主張  
教育については、すべての小中学校で一貫教育が導入され、新治学園義務教育学校が、本市初の施設一体型の小中一貫校として開校しました。

#### (2) 今後の課題となる案件

- ① 税収を上げるために企業の誘致。
- ② 廃校になった小学校を始め公共用地の跡地利用の促進。
- ③ 農業政策校（後継者対策、農産物のブランド化の推進、耕作放棄地対策）。
- ④ 新治運動公園多目的グラウンドの人工芝化と、駐車場の増設。

財政状況の厳しい中での市民の要望に応えることも重要です。そのためには①～③の成果を上げて税収増に結び付ける政策を今後の活動方針と致します。

旧市庁舎前で（平成27年改選時）



平成27年度から議会報告会が開催！



第1回目は議場で開催





## 明政会

- ◎寺内 充⑤
- 折本 明⑩
- 吉田 博史⑤
- 柳澤 明④
- 今野 貴子①

私たち「明政会」は、保守系無所属5人の議員で構成しています。所謂「党派」とは、議会本来の職責を達成するための共通の思想信条を持つ議員の集団であり、その仕事は執行部の監視役であると同時に、市民の代弁者であると考えています。時には「車の両輪」という表現もしますが、市民目線でアクトセルにもなりブレーキにもなり

達成するために議員活動を行っています。しかし、大きな事案や事件があった際には、メンバー間で十分な議論・意見調整の上、所属する常任委員会や本会議において執行部に対し、「明政会の一員」として提言や提案を行っています。この4年間では、市立保育園の民営化や家庭ごみの料金、公共施設の売却などの問題について常任委員

会や本会議で議論を行ってきました。ご存知のように議会というものは数の世界です。私たちが少数会派の意見が日の目を見ることはそう多くはありません。結果がすべてと言われれば、それはそれでいいですが、しかし、その結論に至る過程・議論が重要だと思っています。そんな議論の積み重ねが少なからず市政運営に影響を与え、市民生活の向上に寄与していると自負しているところではあります。

また、私たちは毎年2回ほど公費による行政視察を行っています。このことについては、直接現場まで足を運ばずとも、パソコンなどで十分に情報は入手できるのでは？などと批判的なご意見を頂戴するときもありません。

## 日本共産党土浦市議団

- ◎久松 猛⑨
- 井上 圭一①

日本共産党土浦市議団はこの4年間、議会のたびに欠かさず一般質問に立ち、市民からの要望実現に奮闘してきました。

- 昨年夏の猛暑対策
    - \*生活保護受給者でエアコンの設置されていない世帯は92世帯で、エアコン設置も対象となる有利な条件での貸付制度があることが明らかとなり、この制度の周知を徹底する。
    - \*小中学校の特別教室のエアコン設置は半数以下であり、第二音楽室の設置を早急に実施し、その他についても順次検討していく。体育館へのエアコン設置についても求めました。
    - \*防災無線での注意喚起について、放送する判断基準や放送の時間帯、頻度などを検討していく。
    - \*地区公民館を猛暑時の避難場所として利用していただきたいとの答弁を得た。
  - 新生児の聴覚検査費用を公費負担とする。
  - 就学援助制度の入学準備金の支給時期を7月から3月に改善する。
  - 水郷体育館について、土、日、祝日の夜間利用を可能とするよう求め、平成27年10月から実施。
  - 平和首長会議が呼びかけた「ヒバクシャ国際署名」に取り組むよう提案、署名用紙を職員に回し600名を超える署名を集め被団協に送付した。
  - 小学校の通学路にグリーン帯を設置し交通安全対策を進めた。
  - 市民会館へのエレベーター設置を求め、新生市民会館に設置されることとなった。
  - 桜樹の病気、テングス病対策を求め、さっそく対策が取られた。
  - 市営霊園の区画を現在の3.3平米から6平米のものを1平米から2平米へと小規模とし市民が利用しやすいように改善を求め、新たな墓地整備の際に墓地区画の大きさについて検討していくとの答弁を得た。
- 今後も暮らし・平和・福祉第一の市政に取り組めます。

## 公明党土浦市議団

- ◎荒井 武④
- 福田 一夫⑥
- 吉田千鶴子④
- 平石 勝司②

の向上を目的に、公明党土浦市議団が、小中学校普通教室へのエアコン整備を粘り強く取り組み続けた結果、市内の全ての小中学校の普通教室へエアコンが整備されました。

### ○その他

【主な活動実績】  
○交流人口拡大と地域活性化へサイクリング環境整備を推進  
公明党土浦市議団は、全長約180kmの日本一長いサイクリングコース「つくば霞ヶ浦りんりんロード」の整備を推進しました。

○子どもの命を守る小中学校普通教室へのエアコン設置  
熱中症対策・学習環境

・国体競技会場への防犯カメラ設置を推進  
・小中学校の耐震化を推進(校舎耐震化100%)  
・肺炎球菌ワクチン接種費用の助成を推進(65歳以上の方が対象、上限4千円・1回)  
・つちうら安心キット(救急医療情報キット)を推進  
・新給食センターでの食物アレルギー対応食の提供(2020年9月供給予定)など

### 【主な活動方針】

- 街づくり：SDGs(持続可能な開発目標)の理念を市の政策に反映させ、取り組みを推進します。
- 福祉：誰もがサイクリングを楽しめる土浦へ向け、健常者と障がい者が乗る「タンDEM自転車」の普及・推進を図ります。
- 交通：交通弱者に対する公共交通体系の全体的な見直しを図ります。
- 教育：小中学校特別教室・体育館へのエアコン設置を図ります。
- 医療：風疹の抗体検査の助成を図ります。
- 地域：神立駅へのエスカレーターを設置を推進します。
- 生活：都市計画道路(荒川沖木田余線・真鍋神立線)の早期整備を推進します。
- 観光：インバウンドへ向けた取り組み(案内標識の多言語化、キャッシュレス決済等)を推進します。
- 健康：不育治療費の助成を図ります。
- 子育て：LINEを活用したいじめ相談窓口の開設を図ります。

## 市政を考える会

- ◎◎竹内 裕⑦

土浦市は、魅力のある元気で住みよい街になる可能性があります。駅前集中した、主な公共施設、市役所・図書館・市民ギャラリー、そして自転車のまち「土浦」の代表的な拠点施設「りんりんスクエア土浦」、この自転車利用者であるサイクリストが、土浦を知ることによって全国に発信してもらえば新しい土浦の観光・来街者の増加につながると思っ

ています。駅前が開館した図書館は、多くの市民に利用されています。私は、平成7年の頃から図書館について議論してきました。結果として、来街者増や様々な企画・立案による図書館行事も多く、市民利用者からは、好評ですが、更に充実させるためには、今後も図書購入予算の確保や学校図書館との連携など、まだまだ多くの課題があります。

### 【今後の活動課題】

1. ふるさと納税の多様な活用
2. 新・市立図書館の書籍・資料等の購入計画の策定と実施
3. 所有者不明の土地、空き家など国の方針にあわせて、多用途活用の実施
4. 水郷筑波サイクリング整備の充実
5. キラバスの路線の見直しと交通弱者対策の具現化
6. 発達障がい児対策で5歳児検診の実施
7. 地元下高津の県道土浦坂東線(土浦都市計画道路穴塚大岩田線)整備事業開通促進

ました。幾つかの提案は施策として、実施されていますが、継続している行政課題も、まだまだ多くあります。土浦市の発展を願い、様々な行政課題改善のため、頑張っていきたいと思っ



# 平成30年度第2回 土浦市議会報告会で、参加者の方からいただいたご意見(ご提案)の要旨 (一部抜粋)

昨年(平成30年)の11月10日(土)土浦市民会館 小ホールで、今年度2回目となる議会報告会を開催しました。16名の市民の皆さんに参加していただき、議会からの事業等の報告の後、意見交換を行い、様々な意見が寄せられました。



## 議会報告会 実施内容

### 1. 議会からの報告 (各常任委員会からの報告)

- (1) 総務市民委員会
  - ①土浦市の防災対策と災害の備えについて
  - ②土浦市のシティプロモーションの取組みについて
- (2) 文教厚生委員会
  - ①学校給食センター再整備事業について
- (3) 産業建設委員会
  - ①真鍋神林線延伸道路整備事業について
  - ②土浦港周辺広域交流拠点整備事業について
  - ③荒川沖木田余線街路事業について

### 2. 市民との意見交換の内容(意見(提言)の要旨)一部抜粋

1. 防災に関する想定について
 

Q: 現在、M7.3 震度6強を想定して防災訓練を行っているが、東日本大震災では茨城県南地域でも震度6を観測していた地点もあるため、昨今予想を超える災害が多くなってきていることから想定の見直しを行う必要ではないか。

A: 今後の参考意見とさせていただきます。
2. シティプロモーションについて
 

Q: シティプロモーション動画を東京都内だけでなく、近隣の県などでも流してはどうか。

A: 今後も広く、より効果的に土浦の魅力を発信していけるよう、参考意見とさせていただきます。
3. 土浦市の活性化について
 

Q1: 泳げる霞ヶ浦について霞ヶ浦全域を泳げるようにすることは困難か。

A1: 霞ヶ浦の水質浄化は重要な課題でもあり、今後も委員会としてしっかり取り組んでいく。

Q2: 花火大会について、来年の花火大会の会場変更などは、考えているか。

A2: 来年も現在の会場で開催予定である。
4. 道路行政の問題について
 

Q: 朝と晩の通勤・通学時間帯に6号国道が渋滞となるため、天川周辺の市道に車が侵入し、スピードを出して通行する車もいて危険なため、対策をしてほしい。

A: 今後の課題とさせていただきます。
5. 常名運動公園の問題について
 

Q: 常名総合運動公園計画の見直しが必要ではないか。

A: 委員会としては計画について反対ではない。
6. 議会傍聴について
 

Q: 議場内での音声聞き取りづらい。

A: 議場内での傍聴について音声が聞きづらい方に議場内で使用可能な補聴機能機器(磁気ループ受信機)の貸し出しを行っておりますので、議会事務局までお申し出下さい。

### 議会報告会についてのご意見(アンケートから)

- 議員への意見(提言)は事前提出としてどうか。
- 時折、市議会を傍聴しております。市民を代表して政策を練っていただいている議員の方々との意見交換はとても必要なことです。
- 他行事との諸調整を図るよう配慮をお願いします。
- 他県等への委員会研修があると思っておりますので、参考となる事項についての報告をしてほしい。

貴重なご意見をいただくことができました。ありがとうございました。

### <議会を傍聴しませんか!!>

市議会本会議はどなたでも傍聴することができます。傍聴の際は、受付(庁舎4階傍聴席入口)で、住所・氏名を記入して入場してください。ぜひご来場ください。



### 【市民のみなさまからのご意見募集!】

議会だよりの作成や議会の運営についてなど、ご意見を募集いたします。下記までお寄せください。  
 例: 議会だよりを〇〇〇して見やすくしてほしい。議会を夜間や休日に開催してはどうか。など  
 〒300-8686 土浦市大和町9番1号 土浦市議会事務局 FAX:029-826-3379  
 メールの場合は、土浦市議会ホームページの「お問い合わせ」の中の「お問い合わせフォーム」から送信をお願いします。

### 【編集後記】

成人を迎えた皆さま、おめでとございます。これまで支えてくれたご両親や大勢の方々との出会いに感謝ですね。

さて、土浦市の事業として、昨年、本市初の施設一体型小中一貫校を開校し、教育環境を整備したほか、10月には、ごみの有料化の開始や官民協働による第17回世界湖沼会議のサテライトつちうらが開催されました。

こうした中、本年3月には、土浦港周辺に、つくば霞ヶ浦りんりんロードの拠点施設となる「りんりんポイント土浦」がオープンいたします。土浦市ならではの魅力溢れる活気と賑わいのあるまちになるよう期待をします。

### 広報広聴委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 福田 一夫 |
| 副委員長 | 平石 勝也 |
| 委員   | 勝田 達也 |
| 委員   | 島岡 宏明 |
| 委員   | 下村 博  |
| 委員   | 小坂 寿郎 |
| 委員   | 柳澤 明  |
| 委員   | 内田 卓男 |

おりませう。また、議会におきましては、昨年2回の議会報告会を開催し、市民の皆さまから、将来の土浦市の市政発展のために貴重なご意見をお聞きすることができました。この貴重なご意見を地域の発展と日本一住みやすいまちの実現に向けて少しでもお役に立てるよう活動してまいります。  
 (委員 島岡 宏明)

### 平成31年第1回定例会日程

日	曜	開議時間	
2/22	金		議会運営委員会・招集告示
23	土		
24	日		
25	月		代表質問・一般質問通告受付開始
26	火		代表質問・一般質問通告締め切り
27	水		
28	木		
3/1	金		請願・陳情受付締め切り
2	土		
3	日		
4	月		
5	火	午前10時	本会議 (招集日)
6	水		
7	木		
8	金		休会 (議案等の調査)
9	土		
10	日		
11	月	午前10時	本会議 (代表質問・一般質問) 議案質疑通告締め切り
12	火	午前10時	本会議 (一般質問)
13	水	午後1時30分	本会議 (一般質問・議案質疑)
14	木		
15	金		
16	土		休会 (予算特別委員会、常任委員会) 討論通告 (委員会終了日の翌日まで)
17	日		
18	月		
19	火	午後1時30分	本会議 (最終日)